

## 会員の皆様への新学会発足（繊維系三学会合併）に関するご報告

一般社団法人 日本繊維製品消費科学会  
会長 森下 あおい

平素は日本繊維製品消費科学会の運営に多大なご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、かねてより進めております通り、日本繊維製品消費科学会では、繊維学会、日本繊維機械学会とともに、新学会発足に向けて慎重に綿密な審議を重ねながら、合併に向けた取り組みを進めております。これは繊維系三学会の持つ専門性や資源を結集することで、繊維分野における学術研究の一層の将来への発展と、会員の皆さまへの更なる学会の価値創造を目指す重要な取り組みでございます。

この件に関するこれまでの協議の進捗状況については、2025年6月開催の年次大会の通常総会にて、進捗の報告を会員の皆様へお知らせさせていただきました。その後も、2024年11月に合併協議会のWGにて纏められた第一次合併協議案に基づき、協議を継続して行っておりますが、合併条件に関わる項目の調整に時間を要し、スケジュールの見直しが必要となったため、進捗をお知らせできずにおきました。この場を借りてお詫び申し上げます。

進捗状況としましては、合併にあたり必須な重要事項、合意後の具体化事項、中期展望となる事項に整理しながら、新体制の組織、財務、研究会や催事、事務局体制などを引き続き、協議しています。今後の予定としましては、2027年4月の新学会発足を念頭に、2学会と協力して協議を進めていきたいと考えています。

3学会合併の実現には、会員の皆さまのご理解とご承認が不可欠でございます。今後は、出来る限り、皆様へ具体的なスケジュールをご提示し情報共有させていただきます。つきましては ご不明な点やご意見がございましたら当学会事務局までお寄せください。なお合併協議会議事録につきましては、HPに掲載させていただきますので、どうぞご覧ください。

今後も学会の将来に向けて、丁寧にかつ前向きに協議を進めて参ります。会員の皆様におかれましては、合併協議の意義をご理解いただき、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、ここに重ねてお願ひ申し上げます。